金沢市の小、中学校における特殊児童、生徒の調査成績について2

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2023-04-13 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 村上, 賢三, 卯野, 隆二, 岡崎, 康夫, Murakami, Kenzo, Uno, Ryuji, Okazaki, Yasuo メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.24517/00005222

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.

金沢市の小，中学生における特殊児童，生徒の調査成績について (2)

村　上　賢　三
卯　野　隆　二
岡　崎　康　夫

IV　中学校における調査結果

中学校における特殊生徒の発見率は第14表より第24表に示す通りであるが，之等に若干の説明を加えれば

(1)　総特殊生徒の発見率は第14表の通りであって全学年男女計では14.90%（12,530人中1,867人）男生徒は17.26%（6,861人中1,184人），女生徒は12.05%（5,669人中683人）で男生徒の方が高率である。

学年別では学年の進むに従って特殊生徒の比率は減少している。このことは教育効果によるものであるか又は他の理由によるものであるかは不明である。

(2)　学習態度異常生徒の発見率は第15表の通りであって，全学年男女計では10.35%（12,530人中1,297人）で，男生徒は12.32%（6,861人中845人），女生徒は7.97%（5,669人中452人）で男生徒の方が高率である。

学年別では(1)と同様学年の進むに従ってその発見率は低下している。これは教育の効果とみるべきか。

(3)　性格異常生徒の発見率は第16表の通りであって全学年男女計では1.02%（12,530人中128人）で，男生徒は1.27%（686人中187人）女生徒は0.72%（5,669人中41人）である。即ち男生徒は女生徒よりやや高率である。

学年別では殆ど差異は認められない。

(4)　不良傾向生徒の発見率は第17表の通りであって全学年男女計では0.80%（12,530人中100人）で，男生徒は0.98%（6,861人中67人）女生徒は0.58%（5,669人中33人）である。

学年別では高学年に進むに従って発見率は高くなっているが，この事は特に注目すべき点である。

(5)　身体異常生徒の発見率は第18表の通りであって全学年男女計では1.48%（12,530人中186人）で，男生徒は1.54%（6,861人中106人）女生徒は1.41%（5,669人中80人）である。

学年別では特別の傾向は認めがたい。

(6)　精神薄弱生徒の発見率は第19表の通りであって全学年男女計では1.25%（12,530人中156人）で，男生徒は1.15%（6,861人中79人），女生徒は1.36%（5,669人中77人）である。

学年別では特別の傾向は認めがたい。

次に学習態度異常生徒の中で高率を示しているものは第20表に示す如く，学業不振の4.03%（12,530人中505人）が最高で，次は注意散慢の2.07%（12,530人中260人）次はあき性の1.23%（12,530人中154人）で他は低率である。

又性格異常生徒の中で高率を示しているものは第21表に示す如く，乱暴行動の0.32%（12,530人中40人）次は全くの孤独0.29%（12,530人中36人）次は不潔の0.29%（12,530人中37人）であるが，全般的に低率である。

不良傾向生徒の中で高率を示しているものは第22表に示す如く，怠休の0.19%（12,530人中24人），嘘言の0.19%（12,530人中24人）次で盗癖の0.18%（12,530人中22人）等であるが，全般的に低率である。

身体異常生徒中高率を示すものは第23表に示す如く弱視の0.34%（12,530人中43人），身体虚弱の0.30%（12,530人中37人），肢体不自由生徒の0.28%（12,530人中35人）等であるが之等はすべて低率である。

以上の金沢市の小，中学校における特殊児童，生徒の調査成績と比較しうる適当なる資料は乏しいが，今大山氏が岐阜県郡上郡の小，中学校について調査した問題児の出現率と比較すれば第25表の通りである。之等両者の成績はかなり近似しているが，岐阜県の方がやや低率である。

又昭和33年5月1日現在の文部省の調査によれば，全国の学令児童，生徒中の特殊児童，生徒数（推計）は第26表の通りである。

第25表　金沢市と岐阜県郡上郡における特殊児童，生徒の発見率（出現率）の比較（百分率）

	＊ 金沢市			＊＊ 岐阜県郡上郡		
	小学児童	中学生	計	小学児童	中学生	計
Ⅰ 学習態度異常：						
学業不振	3.18	4.03	3.39	3.02	2.30	2.77
注意散慢	2.33	2.07	2.29	1.76	1.21	1.57
怠惰	0.93	0.77	0.89	0.08	0.28	0.15
Ⅱ 性格異常：						
不潔	0.50	0.29	0.45	0.55	0.28	0.47
乱暴行動	0.38	0.32	0.36	0.20	0.14	0.18
Ⅲ 不良傾向：						
嘘言	0.10	0.19	0.12	0.14	0.09	0.12
盗癖	0.08	0.18	0.10	0.08	0.09	0.08
怠休	0.03	0.19	0.07	0.07	0.21	0.12
Ⅳ 身体異常：						
身体虚弱	0.13	0.30	0.17	0.49	0.19	0.39
肢体不自由	0.30	0.28	0.29	0.36	0.62	0.44
言語障害	0.20	0.13	0.18	0.52	0.26	0.43
精神薄弱	1.39	1.25	1.29	0.29	0.28	0.29
計	13.08	14.90	13.54	10.7	10.2	10.5

注 (1) 調査人員：

＊ 金沢市小学校児童総数　36,839名（45校）

同　中学校生徒総数　12,530名（16校）

＊＊ 岐阜県郡上郡小学校児童総数　8,750名（27校）

同　中学校生徒総数　4,218名（19校）

(2) 計は上記の特殊児童，生徒以外のものもふくむ。

第26表　全国の特殊児童，生徒数（文部省）昭和33年5月1日現在

区分	特殊児童，生徒数		備考
精神薄弱者	出現率 (4.53%)	人数 (839,418人)	出現率は4.53%（I.Q.75以下）であるが，そのうち特殊教育の対称とすべきもの（I.Q.46—75）は4.25%。
	4.25%	787,534人	
肢体不自由者	(0.67%)	(124,153人)	出現率は0.67%であるが，そのうち特殊教育の対象とすべきものは0.34%
	0.34%	63,003	
病弱者・身体虚弱者	1.35%	250,158	病弱者 0.51%　95,664人 虚弱者 0.84%　157,564人
小計	(6.55%)	(1,213,729)	(　)内の数は障害をもつ児童，生徒の総数で，(　)をつけない数はそのうち特殊教育の対象とすべきものの数。
	5.94%	1,100,695	

注：特殊児童，生徒数は33年5月1日現在の学令児童，生徒数（18,530,189人）に出現率を乗じた数である。出現率は文部省の実態調査による。

又福井県においては昭和34年12月に，文部省の基準に基いて特殊児童，生徒の調査を実施しているが，その調査の結果は，第27，28表の通りである。

第27表　福井県における特殊児童，生徒数
（昭和34年12月）

児童，生徒数＼男女別	小，中別	男	女	計
児　童，生徒総数	小	58,089	55,548	113,637
	中	19,887	19,447	39,334
	計	77,976	74,995	152,971
精薄児童，生徒数	小	780	661	1,441
	中	23	21	44
	計	803	682	1,485
性格異常児童生徒数	小	91	11	102
	中	9	1	10
	計	100	12	112
言語障害児童生徒数	小	33	17	50
	中	3	1	4
	計	36	18	54
肢体不自由児童生徒数	小	99	86	185
	中	11	8	19
	計	110	94	204
身体虚弱児童生徒数	小	126	134	260
	中	3	7	10
	計	129	141	270

第28表　福井県における特殊児童，生徒百分比
（昭和34年12月）

特殊児童，生徒＼男女別	男	女	計
精薄児童，生徒	1.40	1.24	1.33
性格異常児童，生徒	0.17	0.02	0.10
言語障害児童，生徒	0.06	0.03	0.05
肢体不自由児童，生徒	0.19	0.11	0.18
身体虚弱児童，生徒	0.22	0.26	0.24

注：弱視，難聴については互に調査基準が異る為除外した。

福井県の調査の結果と本調査の結果とを比較すれば第29，30表の通りである。

第29表　金沢市における特殊児童，生徒数
（昭和35年2月）

児童，生徒数＼男女別	小，中別	男	女	計
児　童，生徒総数	小	18,853	17,986	36,839
	中	6,861	5,669	12,530
	計	25,714	23,655	49,369
精薄児童，生徒数	小	256	226	482
	中	79	77	156
	計	335	303	638
性格異常児童生徒数	小	303	73	376
	中	87	41	128
	計	390	114	504
言語障害児童生徒数	小	64	11	75
	中	15	1	16
	計	79	12	91
肢体不自由児童生徒数	小	29	19	48
	中	20	15	35
	計	49	34	83
身体虚弱児童生徒数	小	29	19	48
	中	18	19	37
	計	47	38	85

第30表　金沢市における特殊児童，生徒百分比
（昭和35年2月）

特殊児童，生徒＼男女別	男	女	計
精薄児童，生徒	1.30	1.28	1.29
性格異常児童，生徒	1.52	0.48	1.02
言語障害児童，生徒	0.31	0.05	0.18
肢体不自由児童，生徒	0.19	0.14	0.17
身体虚弱児童，生徒	0.18	0.17	0.17

次に福井県並びに金沢市における之等の特殊児童，生徒に対する収容施設の状況をみるに，昭和34年度における福井県の特殊学級の設置状況は，

小学校	精神薄弱学級	8	93名
	身体虚弱学級	2	39名
	肢体不自由学級	1	8名
	混合学級	2	17名
	計	13学級	157名
中学校	精神薄弱学級	11	139名
	混合学級	1	11名
	計	12学級	150名

であって，昭和34年度における福井県の特殊児童，生徒総数3,000人のうち307名が特殊学級に収容されたのみで，その収容率はわずかに10%にすぎない。

次に金沢市においては，昭和35年2月現在において特殊児童，生徒に対する収容施設数及び収容人員は次の通りである。

小学校	精神薄弱学級	4	164人
	肢不自由学級	1	37人
	（結核児童学級	1	21人）
中学校	精神薄弱学級	3	53人

金沢市の場合，今仮に精神薄弱児童，生徒と肢体不自由児童，生徒のみを収容するとしても783人を収容する必要があるが，之に対し現在特殊学校に収容されているものは254名であって，その収容率は32.31%である。

以上の如く，福井県の場合においても，又金沢市の場合においても，特殊児童，生徒の為の特別の収容施設は大いに不足している現状であって，今後之等に対する施設を拡充することが極めて必要である。又今回の調査の結果明になし得た特殊児童，生徒の種類及びその発見率に鑑み，今後之等の特殊児童，生徒の教育に当っては最善の考慮が払わるべきである。

稿を終るに臨み，今回の調査に当り，協力された金沢市の教育委員会をはじめ金沢市の小，中学校の教職員各位に対し感謝の意を表する。

文献並びに資料

1. 大山昭男：問題児に関する調査，公衆衛生第23巻第6号，昭和34年6月
2. 小宮山倭：精神薄弱児教育の位置について，厚生の指標第7巻第3号，昭和35年3月
3. 健康教室別冊，“特殊教育の研究”東山書房，1960年8月
4. 文部省：教育上特別な取扱を要する児童，生徒の判別基準，文部省事務次官通達文部特第303号，昭和28年6月
5. 文部省：特殊教育に関する諸統計，文部省初等中等教育局特殊教育主任官室，昭和34年9月
6. 福井県教育委員会：“昭和34年度特殊児童，生徒調査結果第一次発表”

第13表　学年別，男女別生徒数（金沢市中学校16校）昭和35年2月調査

学年別＼男女別	男	女	計
第1学年	2,910	2,360	5,270
2	1,719	1,453	3,172
3	2,232	1,856	4,088
全学年	6,861	5,669	12,530

第14表　学年別，男女別特殊生徒数並びに其発見率（百分比）

学年別＼男女別	男	女	計
第1学年	533	312	845
2	292	176	468
3	359	195	554
全学年	1,184	683	1,867
第1学年	18.32	13.22	16.03
2	16.99	12.11	14.75
3	16.08	10.51	13.55
全学年	17.26	12.05	14.90

第15表　学年別，男女別学習態度異常生徒数並びに其発見率（百分比）

学年別＼男女別	男	女	計
第1学年	373	218	591
2	217	113	330
3	255	121	376
全学年	845	452	1,297
第1学年	12.82	9.24	11.21
2	12.62	7.78	10.40
3	11.42	6.53	9.20
全学年	12.32	7.97	10.35

第16表　学年別，男女別性格異常生徒数並びに其発見率（百分比）

学年別＼男女別	男	女	計
第1学年	35	17	52
2	23	12	35
3	29	12	41
全学年	87	41	128
第1学年	1.20	0.72	0.99
2	1.34	0.83	1.10
3	1.30	0.65	1.00
全学年	1.27	0.72	1.02

第17表　学年別，男女別不良傾向生徒数並びに其発見率（百分比）

学年別＼男女別	男	女	計
第1学年	19	5	24
2	15	11	26
3	33	17	50
全学年	67	33	100
第1学年	0.65	0.21	0.46
2	0.87	0.76	0.82
3	1.48	0.92	1.22
全学年	0.98	0.58	0.80

第18表　学年別，男女別身体異常生徒数並びに其発見率（百分比）

学年別＼男女別	男	女	計
第1学年	51	31	82
2	25	28	53
3	30	21	51
全学年	106	80	186
第1学年	1.75	1.31	1.56
2	1.45	1.93	1.67
3	1.34	1.13	1.25
全学年	1.54	1.41	1.48

第19表　学年別，男女別精神薄弱生徒数並びに其発見率（百分比）

学年別＼男女別	男	女	計
第1学年	55	41	96
2	12	12	24
3	12	24	36
全学年	79	77	156
第1学年	1.89	1.74	1.82
2	0.70	0.83	0.76
3	0.54	1.29	0.88
全学年	1.15	1.36	1.25

第20表　学年別，男女別学習態度異常生徒の内容別発見率（百分比）

学年	学習態度異常生徒内容	男			女			計		
		総生徒数	問題生徒数	百分比	総生徒数	問題生徒数	百分比	総生徒数	問題生徒数	百分比
第1学年	学業不振	(2,910)	117	4.02	(2,360)	113	4.79	(5,270)	230	4.36
	注意散慢	〃	102	3.50	〃	22	0.93	〃	124	2.35
	あきっぽい性	〃	48	1.65	〃	22	0.93	〃	70	1.33
	口をきかぬ	〃	4	0.14	〃	11	0.47	〃	15	0.28
	極度に内気	〃	10	0.34	〃	18	0.76	〃	28	0.53
	無気力	〃	19	0.65	〃	12	0.51	〃	31	0.59
	怠惰	〃	36	1.24	〃	12	0.51	〃	48	0.91
	極度に腕白	〃	15	0.52	〃	1	0.04	〃	16	0.30
	教師に反抗	〃	5	0.17	〃	0	—	〃	5	0.09
	ひねくれ	〃	8	0.27	〃	1	0.04	〃	9	0.17
	放縦	〃	4	0.14	〃	1	0.04	〃	5	0.09
	長欠	〃	5	0.17	〃	5	0.21	〃	10	0.19
	計	2,910	373	12.82	2,360	218	9.24	5,270	591	11.22

学年	学習態度異常生徒 内容	男 総生徒数	男 問題生徒数	男 百分比	女 総生徒数	女 問題生徒数	女 百分比	計 総生徒数	計 問題生徒数	計 百分比
第2学年	学業不振	(1,719)	73	4.25	(1,453)	60	4.13	(3,172)	133	4.20
	注意散慢	〃	63	3.67	〃	14	0.96	〃	77	2.43
	あきき性	〃	20	1.16	〃	10	0.69	〃	30	0.95
	口をきかぬ	〃	4	0.23	〃	4	0.28	〃	8	0.25
	極度に内気	〃	6	0.35	〃	8	0.55	〃	14	0.44
	無気力	〃	11	0.64	〃	5	0.34	〃	16	0.51
	怠惰	〃	14	0.81	〃	5	0.34	〃	19	0.60
	極度に腕白	〃	10	0.58	〃	0	—	〃	10	0.32
	教師に反抗	〃	4	0.23	〃	3	0.21	〃	7	0.22
	ひねくれ	〃	8	0.47	〃	1	0.07	〃	9	0.28
	放縦	〃	3	0.17	〃	2	0.14	〃	5	0.16
	長欠	〃	1	0.06	〃	1	0.07	〃	2	0.06
	計	1,719	217	12.64	1,453	113	7.78	3,172	330	10.42
第3学年	学業不振	(2,232)	89	3.99	(1,856)	53	2.86	(4,088)	142	3.48
	注意散慢	〃	46	2.06	〃	13	0.70	〃	59	1.44
	あきき性	〃	41	1.84	〃	13	0.70	〃	54	1.32
	口をきかぬ	〃	10	0.45	〃	6	0.32	〃	16	0.39
	極度に内気	〃	5	0.22	〃	14	0.76	〃	19	0.46
	無気力	〃	16	0.72	〃	8	0.43	〃	24	0.59
	怠惰	〃	22	0.99	〃	7	0.38	〃	29	0.71
	極度に腕白	〃	10	0.45	〃	0	—	〃	10	0.24
	教師に反抗	〃	1	0.04	〃	0	—	〃	1	0.02
	ひねくれ	〃	6	0.27	〃	1	0.05	〃	7	0.17
	放縦	〃	5	0.22	〃	1	0.05	〃	6	0.15
	長欠	〃	4	0.18	〃	5	0.27	〃	9	0.22
	計	2,232	255	11.44	1,856	121	6.52	4,088	376	9.20
全学年	学業不振	(6,861)	279	4.06	(5,669)	226	3.99	(12,530)	505	4.03
	注意散慢	〃	211	3.07	〃	49	0.86	〃	260	2.07
	あきき性	〃	109	1.59	〃	45	0.79	〃	154	1.23
	口をきかぬ	〃	18	0.26	〃	21	0.37	〃	39	0.31
	極度に内気	〃	21	0.31	〃	40	0.71	〃	61	0.49
	無気力	〃	46	0.67	〃	25	0.44	〃	71	0.57
	怠惰	〃	72	1.05	〃	24	0.42	〃	96	0.77
	極度に腕白	〃	35	0.51	〃	1	0.02	〃	36	0.29
	教師に反抗	〃	10	0.15	〃	3	0.05	〃	13	0.10
	ひねくれ	〃	22	0.32	〃	3	0.05	〃	25	0.20
	放縦	〃	12	0.18	〃	4	0.07	〃	16	0.13
	長欠	〃	10	0.15	〃	11	0.19	〃	21	0.17
	計	6,861	845	12.32	5,669	452	7.97	12,530	1,297	10.34

第21表　学年別，男女別性格異常生徒の内容別発見率（百分比）

学年	性格異常生徒内容	男			女			計		
		総生徒数	問題生徒数	百分比	総生徒数	問題生徒数	百分比	総生徒数	問題生徒数	百分比
第1学年	乱暴行動	(2,910)	12	0.41	(2,360)	2	0.08	(5,270)	14	0.27
	極度の神経質	〃	4	0.14	〃	1	0.04	〃	5	0.09
	全くの孤独	〃	5	0.17	〃	10	0.42	〃	15	0.29
	不潔	〃	14	0.48	〃	4	0.17	〃	18	0.34
	5計	2,910	35	1.20	2,360	17	0.72	5,270	52	0.99
第2学年	乱暴行動	(1,719)	11	0.64	(1,453)	1	0.07	(3,172)	12	0.38
	極度の神経質	〃	2	0.12	〃	1	0.07	〃	3	0.09
	全くの孤独	〃	4	0.23	〃	6	0.41	〃	10	0.32
	不潔	〃	6	0.35	〃	4	0.28	〃	10	0.32
	計	1,719	23	1.34	1,453	12	0.83	3,172	35	1.10
第3学年	乱暴行動	(2,232)	14	0.63	(1,856)	0	—	(4,088)	14	0.34
	極度の神経質	〃	6	0.27	〃	1	0.05	〃	7	0.17
	全くの孤独	〃	3	0.13	〃	8	0.43	〃	11	0.27
	不潔	〃	6	0.27	〃	3	0.16	〃	9	0.22
	計	2,232	29	1.30	1,856	12	0.65	4,088	41	1.02
全学年	乱暴行動	(6,861)	37	0.54	(5,669)	3	0.05	(12,530)	40	0.32
	極度の神経質	〃	12	0.18	〃	3	0.05	〃	15	0.12
	全くの孤独	〃	12	0.18	〃	24	0.42	〃	36	0.29
	不潔	〃	26	0.38	〃	11	0.19	〃	37	0.29
	計	6,861	87	1.27	5,669	41	0.72	12,530	128	1.02

第22表　学年別，男女別不良傾向生徒の内容別発見率（百分比）

学年	不良傾向生徒内容	男			女			計		
		総生徒数	問題生徒数	百分比	総生徒数	問題生徒数	百分比	総生徒数	問題生徒数	百分比
第1学年	怠休	(2,910)	5	0.17	(2,360)	3	0.13	(5,270)	8	0.15
	盗癖	〃	4	0.14	〃	1	0.04	〃	5	0.09
	冗費・金品持出	〃	2	0.07	〃	0	—	〃	2	0.04
	性的異常	〃	2	0.07	〃	0	—	〃	2	0.04
	喫煙	〃	0	—	〃	0	—	〃	0	—
	放浪	〃	0	—	〃	0	—	〃	0	—
	嘘言	〃	6	0.21	〃	1	0.04	〃	7	0.13
	計	2,910	19	0.65	2,360	5	0.21	5,270	24	0.45
第2学年	怠休	(1,719)	4	0.23	(1,453)	2	0.14	(3,172)	6	0.19
	盗癖	〃	2	0.12	〃	3	0.21	〃	5	0.16
	冗費・金品持出	〃	5	0.29	〃	2	0.14	〃	7	0.22
	性的異常	〃	0	—	〃	0	—	〃	0	—
	喫煙	〃	1	0.06	〃	0	—	〃	1	0.03
	放浪	〃	0	—	〃	1	0.07	〃	1	0.03
	嘘言	〃	3	0.17	〃	3	0.21	〃	6	0.19
	計	1,719	15	0.87	1,453	11	0.76	3,172	26	0.82

学年	不良傾向生徒 内容	男 総生徒数	男 問題生徒数	男 百分比	女 総生徒数	女 問題生徒数	女 百分比	計 総生徒数	計 問題生徒数	計 百分比
第3学年	怠休	(2,232)	5	0.22	(1,856)	5	0.27	(4,088)	10	0.24
	盗癖	〃	9	0.40	〃	3	0.16	〃	12	0.29
	冗費・金品持出	〃	3	0.13	〃	2	0.11	〃	5	0.12
	性的異常	〃	1	0.04	〃	0	—	〃	1	0.02
	喫煙	〃	4	0.18	〃	0	—	〃	4	0.10
	放浪	〃	4	0.18	〃	3	0.16	〃	7	0.17
	嘘言	〃	7	0.31	〃	4	0.22	〃	11	0.27
	計	2,232	33	1.48	1,856	17	0.92	4,088	50	1.22
全学年	怠休	(6,861)	14	0.20	(5,669)	10	0.18	(12,530)	24	0.19
	盗癖	〃	15	0.22	〃	7	0.12	〃	22	0.18
	冗費・金品持出	〃	10	0.15	〃	4	0.07	〃	14	0.11
	性的異常	〃	3	0.04	〃	0	—	〃	3	0.02
	喫煙	〃	5	0.07	〃	0	—	〃	5	0.04
	放浪	〃	4	0.06	〃	4	0.07	〃	8	0.06
	嘘言	〃	16	0.23	〃	8	0.14	〃	24	0.19
	計	6,861	67	0.98	5,669	33	0.58	12,530	100	0.80

第23表　学年別，男女別身体異常生徒の内容別発見率（百分比）

学年	身体異常生徒 内容	男 総生徒数	男 問題生徒数	男 百分比	女 総生徒数	女 問題生徒数	女 百分比	計 総生徒数	計 問題生徒数	計 百分比
第1学年	病弱者	(2,910)	5	0.17	(2,360)	6	0.25	(5,270)	11	0.21
	身体虚弱者	〃	7	0.24	〃	5	0.21	〃	12	0.23
	肢体不自由者	〃	5	0.17	〃	7	0.30	〃	12	0.23
	難聴	〃	11	0.38	〃	5	0.21	〃	16	0.30
	弱視	〃	11	0.38	〃	7	0.30	〃	18	0.34
	てんかん	〃	2	0.07	〃	1	0.04	〃	3	0.05
	言語障害	〃	10	0.34	〃	0	—	〃	10	0.19
	計	2.910	51	1.75	2,360	31	1.31	5,270	82	1.56
第2学年	病弱者	(1,719)	3	0.17	(1,453)	2	0.14	(3,172)	5	0.16
	身体虚弱者	〃	2	0.12	〃	11	0.76	〃	13	0.41
	肢体不自由者	〃	7	0.41	〃	2	0.14	〃	9	0.28
	難聴	〃	3	0.17	〃	3	0.21	〃	6	0.19
	弱視	〃	7	0.41	〃	9	0.62	〃	16	0.50
	てんかん	〃	1	0.06	〃	0	—	〃	1	0.03
	言語障害	〃	2	0.12	〃	1	0.07	〃	5	0.09
	計	1,791	25	1.45	1,453	28	1.93	3,172	53	1.67

学年	身体異常生徒内容	男			女			計		
		総生徒数	問題生徒数	百分比	総生徒数	問題生徒数	百分比	総生徒数	問題生徒数	百分比
第3学年	病弱者	(2,232)	1	0.04	(1,856)	3	0.16	(4,088)	4	0.10
	身体虚弱者	〃	9	0.40	〃	3	0.16	〃	12	0.29
	肢体不自由者	〃	8	0.36	〃	6	0.32	〃	14	0.34
	難聴	〃	4	0.18	〃	3	0.16	〃	7	0.17
	弱視	〃	3	0.13	〃	6	0.32	〃	9	0.22
	てんかん	〃	2	0.09	〃	0	—	〃	2	0.05
	言語障害	〃	3	0.13	〃	0	—	〃	3	0.07
	計	2,232	30	1.34	1,856	21	1.13	4,088	51	1.25
全学年	病弱者	(6,861)	9	0.13	(5,669)	11	0.19	(12,530)	20	0.16
	身体虚弱者	〃	18	0.26	〃	19	0.34	〃	37	0.30
	肢体不自由者	〃	20	0.29	〃	15	0.26	〃	35	0.28
	難聴	〃	18	0.26	〃	11	0.19	〃	29	0.23
	弱視	〃	21	0.31	〃	22	0.39	〃	43	0.34
	てんかん	〃	5	0.07	〃	1	0.02	〃	6	0.05
	言語障害	〃	15	0.22	〃	1	0.02	〃	16	0.13
	計	6,861	106	1.54	5,669	80	1.41	12,530	186	1.48

第24表　学年別，男女別精神薄弱生徒並びに其発見率（百分比）

学年	男			女			計		
	総生徒数	精神薄弱生徒数	百分比	総生徒数	精神薄弱生徒数	百分比	総生徒数	精神薄弱生徒数	百分比
1	2,910	55	1.89	2,360	41	1.74	5,270	96	1.82
2	1,719	12	0.70	1,453	12	0.83	3,172	24	0.76
3	2,232	12	0.54	1,856	24	1.29	4,088	36	0.88
計	6,861	79	1.15	5,669	77	1.36	12,530	156	1.25